

楽しく体感!

10万3,000人の歓喜に包まれた流氷まつり!



メインの大氷像「故宮博物院」前での流氷結婚式

2月10日(木)~13日(日)に開催された紋別最大の冬イベント。会場ではメインの大氷像「故宮博物院」や市民手作りの氷像が立ち並び、また「氷柱ガマン抱きつき大会」「氷早切り大会」「氷点下まるかじりパーティー」等の多彩なイベントが催され、連日、家族連れなど多くの人々で賑わいました。



米倉涼子さんトークショー



ウェディングアイス入刀



氷早切り大会



氷点下まるかじりパーティー



流氷まつりにて氷の滑り台を楽しむ家族連れ

広報もんべつ 2005年3月号

■厳しい冬を楽しく体感!	2
■健康ライフ	4
■災害への備えはお済みですか?	6
■暮らしの情報箱	7
■みんなの芸術館	16

紋別市民憲章

昭和30年7月1日制定

わたしたちオホーツクに生きる紋別市民は、北方文化と北方産業の開拓に尽くすことに大きな喜びと誇りを持ち、この憲章を定めます。

1. 知性を尊ぶ紋別
真実を大切にし、知識をひろめ、胸をはって明るく生きることにつとめましょう。
1. 生産に励む紋別
みんなで楽しく元気に働いて、生産と技術の向上をはかり、豊かなまちにしましょう。
1. 健康で明るい紋別
清潔で暴力のない、環境をつくり、交通のきまりや、火の元を守って、健康なまちにしましょう。
1. 文化を育てる紋別
余暇の利用を工夫し、創造力をねって、郷土の文化を育てましょう。
1. 人間味豊かな紋別
人には親切、物には大切に、約束を守って、人間味豊かな紋別をつくりましょう。

～住みよいまちづくりは、市民憲章の実践で～
私たちの市民憲章は、昭和38年一般市民や中・高校生からの希望、意見を反映し、市制施行10周年の昭和30年7月1日に制定されました。

紋別市・紋別市民憲章推進協議会

厳しい冬を

2月5日(土)から始まった「オホーツク番屋暮らし」は、昭和16年にさけ漁のために建てられた「三室番屋」を利用し、昔の漁師の生活を再現した冬のオホーツクの厳しさを体験するイベントです。
2月中旬までに約530人の体験利用がありました。

参加した市内の小学生は、まき割に四苦八苦し、自宅にある暖房とは違ういろりの暖かさを体験しました。

また多くの観光客は、釣り上げたワカサギを天ぷらにしたり、さけ鍋を囲み三室さんから番屋での生活や漁の話聞くことが出来、有意義な時間を過ごせたと好評を得ています。

お知らせ

- ◆番屋暮らし体験(1日間)
日程：3月6日(日)まで
定員：3~7名
参加料：有料(内容による)
内容：夕食、漁師の昔話等がありますので、ご相談ください。
- ◆各種活動での利用
日程：3月18日(金)まで
(要問い合わせ)
料金：燃料費等実費のみ有料(1回500円)

※番屋を利用される方や宿泊を希望される方は事務局にご相談ください。なお、原則として事務局員は宿泊しませんので、その間の火の管理等については、各自で責任を持ってください。

厳冬オホーツク番屋暮らし好評開催中!



紋別を明るく彩った16日間 氷灯りの街2005

1月29日~2月13日

市民のみなさんの協力で
無事終了することが
できました。

初日、メイン会場の中央公園では、市内4保育所の園児を招いて点灯式が行われ、会場を訪れた市民から歓声とともに拍手が送られました。

ライトアップされ、きらきらと光り輝くオブジェ、また、市民手作りによるアイスキャンドルが市内各所に並べられ、街が幻想的な灯りで包まれました。

問い合わせ先 オホーツク DO いなか博紋別市実行委員会事務局
〒094-0005 紋別市幸町5丁目24番1号 オホーツク交流センター内
☎0204 FAX: 0204 公式ホームページ <http://www.do-inaka.net/>

